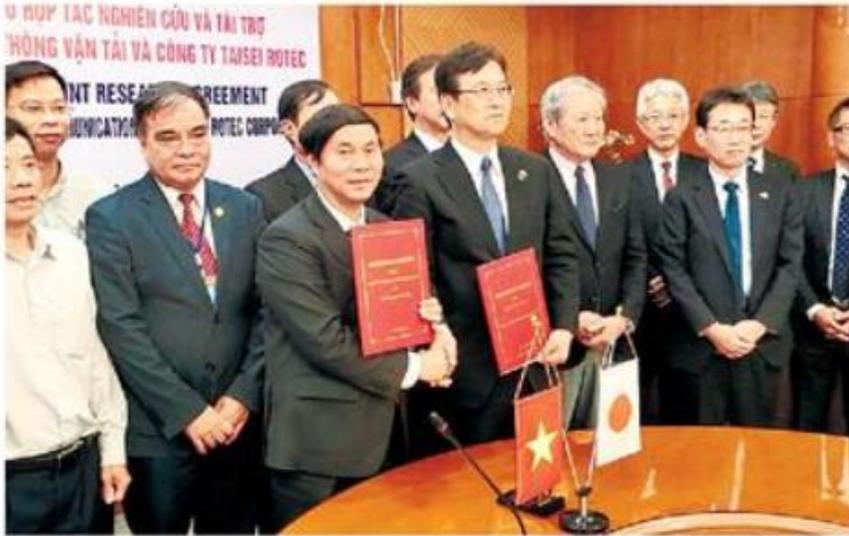


舗装マネジメントシステム 浸透へ共同研究契約

大成ロテックとベトナム交通運輸大学

大成ロテックは9日、ベトナム交通運輸大学と舗装マネジメントシステムに関する共同研究契約を結んだ。写真。同社が開発した乗り心地を測定するIRI測定装置「ST



AMPER II」のベトナムでの適用性の確認と改良や、舗装の補修・修繕工法の研究開発を進めることで、現地での舗装マネジメントシステム普及に努める。共同研究の期間は2021年までの3年間。

ベトナム・ハノイ市で開いた共同研究契約調印式の冒頭で西田義則社長は、「ベトナム交通運輸大学との共同研究を通じて両国の技術・人的交流を深めることで、ベトナムのさらなる発展に貢献していく」とあいさつした。

同社が海外の大学研究機関と共同研究に取り組むのは今回が初めて。両者はことし5月に研究協力の覚え書きを交わし、舗装マネジメントシステムや最新の舗装技術についてのワークショップを開いている。